

大阪を生物多様性に取り組むトップランナーに

～外部連携に基づく普及啓発と情報発信～

環境研究部 自然環境グループ

■背景と目的

1992年の地球サミットで生物多様性条約が採択されて以降、生物多様性の重要性はますます高まっています。近年国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）についても、生物多様性はそのすべての目標に貢献するものと指摘されています。

生物多様性を保全し、持続的で豊かな社会を構築していくためには、私たち一人一人の理解と行動、そして結束が欠かせません。

そこで生物多様性センターでは、大阪を「生物多様性に取り組むトップランナー」にしていくことを目指し、学校、企業、行政機関等の団体と連携しながら、普及啓発と情報発信に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えするための17の目標

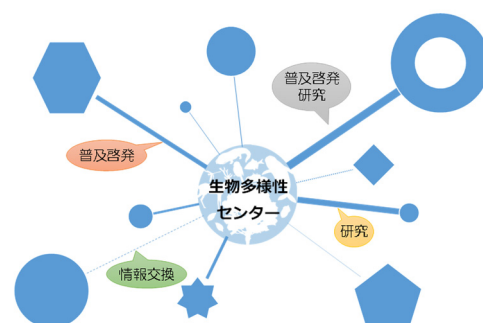


■事業の内容

●「おおさか生物多様性リンク」による取り組み

生物多様性センターと様々な外部団体が、やわらかでしなやかなつながり（リンク）を構築し、相互に協力し合うことで、生物多様性の保全や利活用を一層推進することを目的とした取り組みです。

これまでに様々な分野の9団体と連携を開始し、普及啓発イベントの開催や情報発信に取り組んでいます。



「おおさか生物多様性リンク」の概念図
多様な団体と、多様な内容・深さ・強さでつながりを構築する



大阪府農業会議との連携記念署名式



天王寺動物園で開催した
連携記念トークイベント



大阪みどりのトラスト協会との
連携記念講演会

●府民向け普及啓発イベントの開催

生物多様性に関する近年の主要な課題をテーマに、私たちの暮らしとのつながりを主軸とした講演会や企画展等を実施しています。実施にあたっては、講師や機材、会場等で外部団体に協力いただいています。



全国から講師を招へいして開催した
外来生物対策のシンポジウム



次世代を担う子どもたちを対象とした
いきものふれあいイベント



近畿中国森林管理局をお借りした
生物多様性に関する出張展示

■今後の方向性

●「おおさか生物多様性リンク」の発展

生物多様性センターが中心となり、連携団体間を結ぶ新たな取り組みを進めることで、生物多様性の保全や利活用を加速させます。

●大阪府の「生物多様性地域戦略」との連動

これから大阪府が作成予定の「生物多様性地域戦略」を補強・補完する普及啓発や情報発信を行い、「生物多様性の主流化」を進めていきます。